



開催日 平成27年2月28日(土)
開催時間 10:00~16:50
開催場所 県立広島病院 本館2階 講堂
(広島市南区宇品神田一丁目5番54号)

プログラム

10:00-10:20】(20分)

1. 「日本医用画像情報専門技師会について」
～医用画像情報専門技師の役割～

日本医用画像情報専門技師会 会長
守本 京平

【10:20-11:20】(60分)

2. 「可搬型媒体に学ぶDICOMとPACSとガイドライン」
～管理すべき画像データの現実～

日本医用画像情報専門技師会 副会長
高峰 景敏

【11:20-12:00】(40分)

3. 「医療情報の真正性について」
～医用画像情報の真正性は大丈夫ですか?～

広島大学病院 医療情報部 准教授
津久間 秀彦

【12:00-13:00】(60分) 休憩

【13:00-13:40】(40分)

4. 「医療機関のネットワーク構築について」
～ポイントと障害対策～

アライドテレシス株式会社
西日本システムエンジニアリング部 中国支社・四国支社 課長
中尾 恒一

【13:40-14:20】(40分)

5. 「DICOM規格の運用について」
～もつと知らなければならぬ今後の活用～

放射線医学総合研究所 医療情報室長
奥田 保男

【14:20-15:10】(50分)

6. 「医用画像情報領域のシステム構築における標準化とは」
～その目的と役割～

日本IHE協会 放射線技術委員会 委員長
塩川 康成

【15:10-15:20】(10分) 休憩

【15:20-16:00】(40分)

7. 「医用画像情報システムのセキュリティを考える」
～医用画像情報を取り扱う者が知っておくべきセキュリティの知識～

広島赤十字・原爆病院 事務部 医療情報管理課
島川 龍哉

【16:00-16:50】(50分)

8. 「医療機関のシステム管理者が考える医用画像領域のシステムとは」
～その現実と期待～

日本医用画像情報専門技師会 監事
愛媛大学大学院 医学系研究科 医学専攻 医用環境情報解析学講座 医療情報学 准教授
木村 映善

参加資格：医用画像情報の管理/構築/運営に係る方・提供するベンダーの方(認定資格等は不問)

参加人数：80名

申し込み：HPの登録フォームより事前参加登録をお願いします。定員80名で締め切ります。

参加費：5,000円(冊子2,000円を含む)学生2,000円(冊子代のみ)当日会場受付にて集金。
医用画像情報専門技師ポイント(6ポイント)・医療情報技師ポイント(3ポイント)

主催：日本医用画像情報専門技師会 (<http://www.jmiis.org/>)

後援：日本医用画像情報専門技師共同認定育成機構・日本医療情報学会中四国支部

日本放射線技術学会 医療情報分科会・広島県診療放射線技師会・広島県医療情報技師会

事務局：日本医用画像情報専門技師会(JMIIS) 〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-15

問い合わせ：jmiis-office@umin.net